

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会  
アジア共・進化センター

**国産化学機械メーカーなど10社が、インドネシアでASEAN市場向け技術PR  
日本能率協会「日-インドネシア化学技術フォーラム&商談会」を開催  
来場事前登録を開始**

インドネシア大学・インドネシア経営者連盟との共催／2月22（水）ジャカルタで開催

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）アジア共・進化センターは、2017年2月22日（水）、インドネシア・ジャカルタ市内のインドネシア経営者連盟セミナールームで、「日-インドネシア化学技術フォーラム」を初開催します。本フォーラムは、インドネシア共和国大使館、インドネシアを代表する学術機関のインドネシア大学と同国最大の経営団体であるインドネシア経営者連盟（APINDO）との共催で、化学品や食品製造といったプロセス産業向けエンジニアリング技術に関する日本・インドネシア両国の企業・研究者が一堂に会し、技術発表と商談会を通じた両国における新事業創出を目的に開催します。

本催しには、最先端の化学技術などを取り扱う国産機械メーカー10社が日本から参加し、ASEAN市場における販路開拓やパートナー企業候補の発掘を目的に、フォーラムに来場するインドネシア学術団体や産業界のエンジニアとの商談会と技術展示を通じた情報交流を行います。

また来場者同士のネットワーキングの機会も用意しており、既に現地で関連ビジネスを行っている、または今後拡大を検討する日系企業の参加も募集します。フォーラム聴講希望は公式ホームページ（<http://www.jma.or.jp/asia/process/en/>）で受付中（聴講料無料）。

<開催概要>

名 称：日-インドネシア化学技術フォーラム／INDONESIA-JAPAN Process Engineering Forum  
日 程：2017年2月22日（水）  
場 所：インドネシア経営者連盟セミナールーム（ジャカルタ市内）  
主 催：一般社団法人日本能率協会 アジア共・進化センター  
共 催：インドネシア共和国大使館、インドネシア大学、インドネシア経営者連盟（APINDO）  
企画委員長：東京工業大学名誉教授（元理事・副学長）小川浩平氏  
アドバイザー：東京農工大学准教授 工学研究院応用化学部門／工学部化学システム工学科 ウレッド・レンゴロ氏  
後 援：ジェトロ、ジャカルタ ジャパン クラブ、インドネシア共和国大使館、  
インドネシア科学院（LIPI）、インドネシア・エンジニアリング協会ほか  
定 員：150名  
聴 講 料：無料（公式ホームページ <http://www.jma.or.jp/asia/process/en/> からの事前登録制）

参加企業・団体：（10社）

- 一ノ瀬
- エフ・アール・ピーサービス
- 大川原化工機
- 栗本鉄工所
- 佐竹化学機械工業
- 住友重機械プロセス機器
- 綜研テクニクス
- 明和産業
- 和興フィルタテクノロジー
- ワコオ工業



2月3日（金）開催の事前勉強会で共催団体を代表し挨拶をする、インドネシア共和国大使館 公使参事官 レットノ スパニ氏。

2017年2月22日 (水) / 会場：インドネシア経営者連盟

- 9:50~11:10 **講演テーマ1 / 石油化学・バイオ・食品プロセス技術**
- ①：インドネシアにおける石油化学技術  
 / 講師：インドネシア技術評価応用庁 (BPPT)  
 : PT.Pertamina
- ②：インドネシアにおけるバイオ化学工学技術  
 / 講師：Prof. Dr. Heri Hermansyah, ST., M.Eng.  
 [インドネシア大学  
 Guru Besar Fakultas Teknik,  
 Bio Process Engineering]
- ③：インドネシア自然食品のための食品工学技術  
 / 講師：Dr.-Eng. Agus Haryono M.Eng.,B.Eng.  
 [ インドネシア科学院 (LIPD)  
 Head of Research Center for Chemistry]
- 11:10~12:00 **日本企業による先端プロセス技術プレゼンテーション①**
- 12:00~13:00 **ネットワーキングランチ**
- 13:00~14:10 **講演テーマ2 / 食品工学・製薬プロセス技術**
- ④：食品工学技術  
 / 講師：PT. Unilever Indonesia Tbk.
- ⑤：製薬開発におけるナノテクノロジーの役割  
 / 講師：Dr. Heni Rachmawati, PhD  
 [ バンドン工科大学  
 PIC Division of Nanomedicine ]
- 14:00~14:50 **日本企業による先端プロセス技術プレゼンテーション②**
- 14:50~15:10 **コーヒーブレイク**
- 15:10~16:10 **講演テーマ3 / 先端化学技術**
- ⑥：情報エントロピーを活用した化学工学の特性と有益性  
 / 講師：小川 浩平氏  
 [ 東京工業大学 名誉教授・元副学長 ]
- ⑦：インドネシアにおける最新化学工学技術開発に関する現状  
 / 講師：Dr. Tjokorde Walmiki Samadhi  
 [ バンドン工科大学  
 Vice Dean for Academic Affairs,  
 Research Group of Chemical Engineering ]
- ⑧：最先端化学工学技術について  
 / 講師：インドネシア大学

◆第3回プロセス産業向け設備・システム ASEAN販路拡大支援パッケージプログラムinインドネシアについて

化学・食品・製薬など、いわゆるプロセス産業の製造現場を支える化学機械・技術は、中堅・中小企業を中心に日本企業が世界最先端の製品・技術を保有しています。一方、これら企業は国内の化学会社等の新製品・新技術開発を除く存在として、これまでアジアを含む海外市場で海外企業と比べ、市場獲得ができていないケースが少なくありません。

「日-インドネシア化学技術フォーラム」は、一般社団法人日本能率協会が2014年度から実施する、同業界のASEAN販路開拓支援事業「プロセス産業向け設備・システム ASEAN販路拡大支援パッケージプログラム」の一環として開催される催しです。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 一般社団法人日本能率協会 アジア共・進化センター 担当：上沖 (かみおき)  
 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-2-2住友商事竹橋ビル14F TEL: 03-3434-0998 FAX: 03-3434-8076  
 E-mail: asia@jma.or.jp / ホームページ: <http://www.jma.or.jp/asia/process/en/>  
 ※取材のお問い合わせは、広報室 (TEL: 03-3434-8620、担当：斎藤) へお願いいたします